

災害ボランティアガイダンス

2020

先着40名!

オンライン開催

11月25日(水)

16:20~17:50

プログラム

16:20~17:20 (講師:杉浦氏)

災害ボランティアとは何か??

被災地でのボランティア活動の現状および経験談

17:20~17:40 (学生団体 KUMC)

防災関連のボランティア活動

団体の活動紹介

17:40~17:50

ボランティアセンターより

過去の参加者の声

どのような準備が必要なのか知ることができた! (社・3年次生)

自分にもできることがあるなら、実際に現地へ行ってみたいと思った。(社・3年次生)

実際の流れがわかったので、これからどう行動すれば良いか分かった。(経・4年次生)

少しでも興味のある方は是非ご参加ください!皆さんの参加をお待ちしています!

日時:2020年11月25日(水)16:20~17:50

場所:オンライン開催(ZOOM)

千里山キャンパス 凜風館4階ミーティングルーム

※学内希望者は感染症対策のため、先着20名

講師:共働プラットフォーム 代表 杉浦 健 氏

関西大学 経済学部 卒

関西学院大学 総合政策研究科 卒



阪神・淡路大震災のとき、当時の仕事の関係で2カ月間被災地の避難所に食料を配給、そこで「ボランティア」なるものを知る。40歳過ぎに脱サラし、2010年に地元三田市にある関西学院大学大学院総合政策研究科に入学。専門は地域コミュニティ。

翌2011年、東日本大震災をきっかけに共働プラットフォームを設立、多くの学生たちと共に災害ボランティア活動を行ってきた。

学生団体 KUMC

学生団体 KUMCは、地域の住民、子どもを中心として地域に向けて防災に関する情報を発信し、地域全体の防災意識の向上に貢献することを目的として、地域密着型の防災啓発活動を展開している。

参加申込

QRコードを読み取り

申込フォームを送信してください。

※締切:11月20日(金)17:00まで

